

教育委員会事務局

【款：教育費 項：教育総務費 目：教育委員会費】

- | | | |
|-----|----------------------|-------|
| (1) | <u>交際費</u> | 240 |
| | 教育行政に必要な外部との交際に要する経費 | (240) |

【款：教育費 項：教育総務費 目：事務局費】

- | | | |
|-----|--|----------|
| (2) | <u>教職員健康診断関係事業費</u> | 26,593 |
| | 学校・園に勤務する教職員等の健康管理及び疾病の早期発見・治療を図るため、健康診断を実施する。 | (26,838) |
| (3) | <u>被服等貸与事業費</u> | 4,040 |
| | 職員に対して被服等を貸与する。 | (4,180) |
| (4) | <u>教職員表彰事業費</u> | 40 |
| | 定年・勲奨退職者感謝状贈呈式を実施する。 | (34) |
| (5) | <u>子ども・子育て支援制度関係事業費</u> | 176 |
| | 子ども・子育て支援新制度の実施に要する事務的経費 | (180) |
| (6) | <u>公立学校共済組合交付金</u> | 1,920 |
| | 公立学校共済組合に対する交付金 | (1,894) |
| (7) | <u>職員旅費</u> | 4,502 |
| | 職員の出張旅費及び嘱託員の費用弁償 | (4,521) |

【款：教育費 項：教育総務費 目：学校指導費】

- | | | |
|------------|--|---------|
| (8) | <u>あまっ子ステップ・アップ調査事業費</u> | 28,700 |
| | 教育委員会と学校が児童生徒の学力と生活実態の状況を把握し、教育活動に関する継続的な検証改善サイクルを確立するため、学力調査と生活実態調査を実施する。現状は、小学4年生～5年生、中学1年生～2年生を対象に、3年に1度実施している。 | (0) |
| 拡充
No.1 | 平成30年度からは、毎年度調査を実施するとともに、対象を小学校は全学年に、中学校は1年生を1教科増やし、あわせて「学びと育ち研究所」による結果分析を拡充して行う。 | |
| (9) | <u>児童生徒文化充実支援事業費</u> | 6,684 |
| | 児童生徒の個性や能力の伸長と学力の向上を図るため、小・中学校の教科等研究会の実践的な取組を支援する。 | (6,784) |
| (10) | <u>学習習慣支援事業費</u> | 416 |
| | 基礎・基本の定着を図るとともにそれらを活用する力を育むよう、家庭学習の習慣化に資するため、学力向上と生活習慣の改善を目指す教育啓発誌を年2回発行する。 | (416) |

- (11) **多文化共生支援員派遣事業費** 2,090
(2,090)
日本語支援を必要とし、言語の障壁による心のケアを必要とする児童生徒が在籍する学校に、母語を理解できる多文化共生支援員を派遣し、学校の教育活動を補助する。
・対象外国語
中国語、フィリピン語、スペイン語、英語、韓国語、ベトナム語等
- (12) **小学校体験活動事業費** 88,564
(90,266)
学習の場を教室から自然の中へ移し、様々な体験活動を通して、自然や環境に対する豊かな感受性、自然環境の多様さや大切さ、命の営みを感じさせるとともに、社会性や自律心を育む。
- 
- (13) **かんきょうモデル都市 あまがさき探検事業費** 7,568
(7,793)
小学校4年生の児童が尼崎市内での自然体験活動や環境に関する施設等の見学を通して、環境モデル都市に選定された本市の環境保全・向上に対する取組を学ぶとともに、身近にできる環境にやさしい取組や行動について考え、実践しようという意欲を高める。
- (14) **幼稚園教育振興事業費** 5,273
(4,876)
「尼崎市立幼稚園教育振興プログラム」に掲げた6つの柱をさらに推進、拡充するため、幼保小連携教育推進モデル地区において、アプローチ・スタートカリキュラムの実践と検証を行い、その知見を市内の保育所、認定こども園、幼稚園、小学校に発信することにより、小1プロブレム等の解消を図り、幼児期と児童期の滑らかな接続を推進する。また、地域の未就園児を対象とした体験保育の定期的な実施を行い、子育て支援の充実を図る。
拡充 平成30年度は幼保小連携推進委員会に、私立幼稚園、私立保育所を含めた連携体制の構築を図る。
- (15) **すこやか子育て支援事業費** 305
(372)
市立幼稚園において、園庭開放、子育て講演会等の子育て支援事業を実施する。
- 
- (16) **学校・園研究業務委託事業費** 347
(347)
幼稚園教育について、研究課題に取り組むことにより、学習指導の充実と教職員の資質向上を図る。

(17) **課外クラブ関係事業費**

中学校・高等学校の課外クラブに技術指導者を配置することなどにより、課外クラブ活動の円滑な運営と振興を図るとともに、全国大会等に出場する生徒に激励金を支給する。

《課外クラブ数の推移》

校 種		H25	H26	H27	H28	H29
中学校	運動部	221	221	218	206	210
	文化部	86	88	88	82	78
	合 計	307	309	306	288	288
全日制高等学校	運動部	51	51	53	51	47
	文化部	49	49	45	44	48
	合 計	100	100	98	95	95
定時制高等学校	運動部	30	25	25	15	16
	文化部	25	22	25	18	17
	合 計	55	47	50	33	33



41,260
(41,894)

(18) **尼崎高等学校運動クラブ競技力向上事業費**

尼崎高等学校運動クラブのさらなる競技力向上を図るため、教員指導者を支援するコーチを強化指定クラブに配置するとともに、トレーナーによるトレーニング指導を行う。

12,047
(12,047)

(19) **尼崎高等学校体育科野外活動等事業費**

尼崎高等学校体育科において、カリキュラムの一つである野外活動を通じて連帯感を養い、自立心を育むとともに技術の向上を図る。

3,173
(3,129)

(20) **尼崎高等学校特色づくり推進事業費**

生徒の学力向上を図り、国公立・有名私立大学への進学率向上を図るため、土曜日や放課後、長期休業期間中に補習学習を行う。

640
(640)

(21) **のびよ尼っ子健全育成事業費**

学校・家庭・地域の協働と関係機関との連携により、それぞれの地域特性に応じた児童生徒の健全育成を図り、安全・安心で快適な環境づくりを推進する。

2,538
(2,538)

(22) **不登校対策事業費**

不登校等の未然防止や学校復帰を支援するため、適応指導教室での学習、ハートフルフレンド派遣事業を行う。
また、従来の訪問指導に加え、不登校児童生徒の保護者への教育相談、体験活動、小・中学校の教職員と連携した研究・研修等を行う。

『子どもの自立支援室』の機能を強化するとともに不登校対策重点校事業を実施する。また、『子どもの育ちに係る支援センター』準備に向けての組織の再構築を行う。



1,894
(1,936)

- | | | |
|------|---|---|
| (23) | <u>学校支援専門家派遣事業費</u> | 900
(1, 350) |
| | 良好な学校環境づくりに資するため、学校が抱える児童生徒の問題行動やいじめ、不登校等における対応が、困難かつ緊急性が高い場合に、専門的視点から支援を行うアドバイザーを派遣し、早期解決を図る。 | |
| (24) | <u>キャリア教育推進事業費</u> | 10, 118
(10, 054) |
| | 生徒が、将来、社会的・職業的に自立し、社会とのつながりや社会における自らの役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現するための力及び多様な考えや立場を理解し、他者と協力・協働して社会参画する姿勢を育成するため、中学校における進路指導体制の強化を図るとともに、早い段階から将来についての意識付けを行い、生徒や保護者へのきめ細かな進路指導や情報提供を充実する。また、市立高等学校に通う生徒を対象に、学問の知識だけでなく、実際に就業を体験することにより様々な職業を知り、就職力を育てるために、事業所見学、ジュニアインターンシップ等を実施する。 | |
| (25) | <u>尼崎双星高等学校特色づくり推進事業費</u> | 6, 531
(6, 531) |
| | 尼崎双星高等学校において、生徒の個性を活かした特色と魅力ある学校づくりを推進するとともに、中学生に対して特色ある高等学校教育を広くアピールするための各種事業を実施する。 | |
| (26) | <u>琴ノ浦高等学校特色づくり推進事業費</u> | 2, 302
(2, 302) |
| | ジョブサポートティーチャーを配置し、進路指導部と連携しながら、企業訪問等の活動を行うことで求人開拓を行い、生徒の進路実現を図るとともに、基礎的な学力が十分身につけていない生徒に対して補習を実施し、基礎学力の定着を図る。また、発達障害や心の不安を抱えた生徒や保護者をサポートするためカウンセラーを派遣する。
技術力向上事業として、工業系の生徒・教員を対象に「ものづくり」を中心とした定時制高等学校における工業教育の充実を図る。
また、地域貢献事業として、教員・生徒が中心となり、地域の人々と交流を行い、地域の活性化を図る事業を実施する。 | |
| (27) | <u>特別支援教育推進事業費</u> | 4, 826
(5, 031) |
| | 障害のある幼児児童生徒が持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服するために、一人一人の教育的ニーズを把握し、個々に応じた指導・支援等、適切な特別支援教育を推進する。
・宿泊校外行事看護師配置事業等 |  |
| (28) | <u>トライやる・ウィーク推進事業費</u> | 14, 620
(14, 563) |
| | 地域の中で様々な体験活動を行うことで、共に生きる心や感謝の心を育み、自立性を高めるなど、「生きる力」を育成するとともに、地域の人々にも中学生を理解してもらうよい機会とし、地域の教育力を向上させる。 |  |

(29) **学力定着支援事業費**

児童生徒の学力定着を目的に、地域人材等の活用を含めた放課後学習等の指導補助員を配置する。また、学習習慣支援のための家庭学習ノート等を作成する。



41, 741
(41, 911)

(30) **アクティブ・ラーニング推進事業費**

確かな学力の育成のために、主体的・対話的で深い学び（アクティブ・ラーニング）の実現を目指す授業改善が必要であることから、課題解決や学び合いを取り入れた授業実践を推進し、更なる学力向上を図る。そのため、先進的な実践研究を推進する学校に対して指導補助員（嘱託員）を配置するなど重点的な支援を行う。

4, 737
(5, 044)

(31) **教員指導力向上事業費**

児童生徒の確かな学力の向上には、教員の指導力向上が不可欠であるため、児童生徒が主体性をもって学習に取り組む指導方法を研究し、各校が自校の現状を把握し、授業改善を工夫することで、教員の指導力向上を図る。そのため、校内研究等の講師招聘や先進校視察を行う。

13, 508
(4, 973)

拡充 No.2 平成 30 年度は次期学習指導要領が先行実施されることに伴い、小学校 5・6 年生だけではなく、新たに 3・4 年生にも外国語活動(英語)指導補助員の配置を行う。

(32) **英語学習ホップ・ステップ・ジャンプ事業費**

英語を使ったコミュニケーションの充実を図り、生徒の英語力の向上を推進するため、中学生・高校生を対象に「英検チャレンジ事業」、中学校 2 年生を対象に「英語キャンプ事業」、高校 2 年生を対象に「海外語学研修派遣補助事業」を実施する。【教育振興基金事業】



6, 237
(6, 270)

(33) **読書力向上事業費**

市立中学校全校に地域ボランティアを配置し、読書環境の充実を図ることにより、生徒の読書への興味を高め、読書習慣の育成を図る。

3, 230
(3, 230)

(34) **計算力向上事業費**

児童の基礎学力の向上を図るために小学校全校の 3 年生・4 年生を対象に計算科を実施する。



2, 139
(2, 143)

(35) **社会力育成事業費**

規範意識やコミュニケーション力の低下など多くの課題が存在する中で、中学生による集団活動や自治活動を通じて、人間関係作りも含めた社会力の育成を推進する。



1, 687
(1, 687)

(36)	こころの教育推進事業費	小・中学校において、「生命を尊重する心」と「規範意識」を育成するため、保護者や地域住民が一体となって、道徳的課題について共に学び、考える機会を提供する取組を行う。 また、学校が教育活動全体で行う道徳教育を補充・深化・統合し、要となる道徳授業の質的転換を図り、児童生徒の道徳性を高める。		2, 228 (1, 508)
(37)	職員旅費	嘱託員及び指導補助員の費用弁償		9, 548 (8, 729)
(38)	心の教育相談事業費	いじめや不登校をはじめ、複雑・多様化する子どもたちの悩みの解決を支援するため、教育相談を総合的に実施するとともに、臨床心理の専門家等を市立高等学校に派遣する高等学校カウンセラー派遣事業を行う。		2, 196 (2, 354)
(39)	特別支援教育サポートシステム事業費	学校・園に有償ボランティアを配置し、特別な教育的支援が必要な幼児児童生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた支援の充実を図る。		3, 200 (3, 350)
【款：教育費 項：教育総務費 目：教育総合センター費】				
(40)	教職員研修事業費	本市教育水準の向上を図る立場から、教職員の資質・力量を高めるため、中堅教員研修、英語教育教科化に向けた研修、指導主事研修、就学前教育の研修などを加えた基本研修、専門研修を計画的に実施する。		1, 766 (1, 800)
(41)	教職員法定研修事業費	採用 1 年目の教職員に対する初任者研修及び中堅教職員に対する中堅教諭等資質向上研修を実施する。		1, 442 (1, 072)
(42)	アクティブ・ラーニング学習モデル研究事業費	課題の発見・解決に向けた主体的・対話的で深い学び（アクティブ・ラーニング）を推進し、教員の授業力向上を図るため、小・中学校教員による授業実践部会を組織し、授業モデルの作成と指導方法や授業スタイルの習得を狙いとした継続した研修を実施することで、よりわかりやすい授業から学力向上につなげる。		1, 200 (1, 200)
(43)	教育情報収集・提供事業費	教育活動に役立つ情報を収集・整理して教育関係職員に提供し、資質の向上に役立てる。また、広報活動を通して保護者・教職員等への啓発を図る。 ・「教育あまがさき」の発行（年 2 回）等		605 (605)
(44)	調査研究・教材開発事業費	当面する教育課題について実証的な研究を深め、教育実践に役立つ研究成果を得て、本市教育の充実を図る。		4, 350 (4, 644)

- (45) **育み・育ち・つなぐ音楽のまち尼崎事業費** 7,200
(7,200)
小・中・高等学校の児童生徒による多彩な音楽活動を通して子ども達を育み、大人も育ち、市民が愛着と誇りの持てる未来につなぐまちづくりを推進するため、「～育み・育ち・つなぐ～音楽のまち尼崎コンサート」を実施するとともに、市立小・中学校による音楽会や中・高等学校吹奏楽部による演奏会を実施する。【教育振興基金事業】
- (46) **家庭学習支援事業費** 927
(1,000)
子どもたちの確かな学力の定着のため、全ての小・中学校の保護者と児童・生徒に対して、ICT を活用した家庭向け学習支援システムを利用し、家庭での自主学習を支援する。また、中学生を対象に実施する家庭学習支援事業（e ラーニング）において、その効果や課題を明らかにするため、中学校 2 校に研究スタッフを配置し、学習支援の研究を進める。
- (47) **学びの先進研究サポート事業費** 1,234
(740)
教員自らが探求力を持ち、学び続けることで実践的指導力を高めるために、研修の充実を図るとともに、自主的研究や先進的研究を推進し、活性化を図るために活動の助成を行う。また、教育活動の拠点とするために夜間だけでなく、休日の利用をできるよう整備を行う。
教員の自主研究グループの活動や先進地域への短期派遣研修を支援し、「学び続ける教員」を育成する。特に中堅教員の資質能力を高め、学校の取組に還元することにより、子どもたちのさらなる学力向上を図る。
拡充 平成 30 年度は、新たに先進地域への短期派遣研修に係る旅費を支援する。
No. 3
- (48) **視聴覚研修事業費** 100
(100)
教育総合センターの機器等を活用して学校等の研修の充実を図る。
- (49) **学校情報通信ネットワークシステム関係事業費** 85,349
(69,120)
高度情報通信社会に生きる児童生徒の情報活用能力を育成するため、日常の教育活動の中で、コンピュータ・ネットワークが利用できる環境を整備するとともに、事務処理の効率化を目指すため、システムの利用促進を図る。また、学校間交流の活性化、学校と教育委員会との情報交換の円滑化を図るとともに、学校から情報を発信することにより「開かれた学校」づくりを目指す。
- (50) **施設維持管理事業費** 2,379
(2,349)
教育総合センター
① 開設年 平成 28 年（若王寺 2 丁目 18-1）
② 構造等 鉄筋コンクリート造地上 10 階建て、
建築面積 331.00 m²
建築延面積 3,030.27 m²
③ 管 理 直営管理



【款：教育費 項：教育総務費 目：教育諸費】

- (51) **要保護・準要保護児童生徒就学援助費等扶助費** 216, 026
 経済的理由により就学困難な市立小・中学校児童生徒の保護者に対して学用品
 費等教育費の一部を援助することで、義務教育の円滑な実施に資する。 (210, 837)

拡充 現行で入学後の 7 月に支給している新入学学用品費について、平成 31 年度新
 No. 5 入生（小学生）から、入学前の 3 月に支給することにより、新入学に伴う経済
 的負担に早期に対応する。（中学生については平成 30 年度新入生より対応）

《要保護及び準要保護児童生徒就学援助費等扶助の推移》（単位：人・千円）

	H26 決算	H27 決算	H28 決算	H29 当初	H29 決見	H30 当初
人 数	8, 155	7, 905	7, 578	7, 921	7, 261	7, 228
扶助額	227, 440	224, 460	202, 943	210, 837	215, 095	216, 026

- (52) **私立幼稚園就園奨励等補助金** 324, 753
 私立幼稚園等に通園させている保護者の経済的負担を軽減するため補助金を交
 付し、幼稚園教育の一層の普及充実を図る。 (319, 931)

《私立幼稚園就園奨励補助の推移》（単位：人・千円）

	H26 決算	H27 決算	H28 決算	H29 当初	H29 決見	H30 当初
人 数	4, 767	3, 026	2, 336	2, 324	2, 307	2, 309
補助額	624, 397	414, 503	311, 977	319, 931	314, 376	324, 753

- (53) **施設型給付費** 1, 071, 911
 私立幼稚園及び認定こども園に対して、施設型給付費を支払う。 (1, 107, 738)

- (54) **児童検診助成事業費** 141
 子ども・子育て支援新制度に移行した私立幼稚園に入園している児童の眼科及
 び耳鼻科検診に係る経費の一部を助成する。 (0)

- (55) **実費徴収に係る補足給付事業費** 1, 932
 幼稚園等に支払う実費徴収額に対して一部を補助する。対象となる実費徴収額
 の範囲は、生活保護世帯に属する児童 1 人当たり、給食費のうち副食材料費に
 ついては上限月額 4, 500 円、教材費・行事費等については同 2, 500 円を補助す
 る。 (1, 668)

- (56) **幼稚園型一時預かり事業費補助金** 16, 005
 幼稚園型一時預かり事業を実施する私立幼稚園及び認定こども園に補助金を交
 付する。 (14, 087)

- (57) **修学援助金交付金** 14, 065
 高等学校・高等専門学校等に在学する生徒をもつ保護者で、経済的理由によっ
 てその修学を続けさせることが困難な者に対し、修学援助金を交付する。 (17, 286)

《修学援助金交付の推移》（単位：人・千円）

	H26 決算	H27 決算	H28 決算	H29 当初	H29 決見	H30 当初
人 数	1, 419	1, 037	527	278	228	225
交付額	83, 029	57, 548	17, 780	17, 286	14, 281	14, 065

なお、国の低所得者向けの給付型奨学金制度の創設に伴い、平成 26 年度から
 現行制度の水準を維持しつつ、支給単価の見直しなどを行った。

- (58) **丹波少年自然の家事務組合負担金** 31,562
丹波少年自然の家の建設及び運営に関する負担金 (29,994)

- (59) **教育振興基金積立金** 22,027
教育振興に係る事業を推進するため、市民等からの寄付金などを教育振興基金に積み立てる。 (21,015)

《基金残高の推移》

(単位:千円)

26 末残高	27 末残高	28 末残高	29 末残高	30 積立	30 取崩	30 末残高
200,000	212,529	210,652	219,935	22,027	14,467	227,495

【款：教育費 項：小学校費 目：学校管理費】

- (60) **教材費** 250,155
学校教育に係る教科用消耗器材、教材教具備品等を整備し、教育の振興を図る。 (246,461)

- (61) **情報教育推進事業費** 114,513
学習用コンピュータ等を整備し、学習指導要領に示された情報教育を推進する。 (115,085)

- (62) **給食用備品購入等事業費** 16,380
学校給食を円滑に実施するため、老朽化した給食用備品を修繕又は更新し、また、耐用年数に達した食器を更新する。 (20,946)

- (63) **施設維持管理事業費**

- ① 施設数 41 校
② 竣工年 昭和 2 年～平成 29 年
③ 管 理 直営管理



《難波の梅小学校》

665,503
(683,974)

【款：教育費 項：小学校費 目：学校建設費】

- (64) **学校施設玄関スロープ等整備事業費** 2,100
障害児が容易に学校施設を利用できるよう整備し、より充実した学校環境の形成を目指す。 (5,200)

・長洲小（教室等整備）、下坂部小（教室・廊下等整備）、園田小（階段廊下等整備）、立花西小（手すり設置）

- (65) **各種施設整備事業費** 502,016
施設設備における経年劣化その他の実態に応じて各種の整備を実施する。 (244,072)

・校舎増築（潮小、園田南）、屋上防水改修（下坂部、大庄、立花北、武庫、園田）、プールサイド改修（竹谷）、揚水ポンプ改修（小園）

債務負担行為（30 年度提出分）金額 204,000

- (66) **学校適正規模・適正配置推進事業費** 300,000
児童生徒数の減少により小規模化が進む小・中学校において、教育上適切な児童生徒集団を確保し、良好な学習環境の創出を図るため、小・中学校の適正規模・適正配置を推進する。 (1,664,119)

・旧若葉小学校解体工事

【款：教育費 項：中学校費 目：学校管理費】

- | | | |
|------|--------------------------------------|-----------|
| (67) | 教材費 | 137,726 |
| | 学校教育に係る教科用消耗器材、教材教具備品等を整備し、教育の振興を図る。 | (140,161) |
| (68) | 情報教育推進事業費 | 47,710 |
| | 学習用コンピュータ等を整備し、学習指導要領に示された情報教育を推進する。 | (47,474) |
| (69) | 施設維持管理事業費 | 300,095 |
| | ① 施設数 18校（うち1校は分校） | (289,686) |
| | ② 竣工年 昭和33年～平成29年 | |
| | ③ 管 理 直営管理 | |



《塚口中学校》

【款：教育費 項：中学校費 目：学校建設費】

- | | | |
|------|--|-------------|
| (70) | 学校施設玄関スロープ等整備事業費 | 1,300 |
| | 障害児が容易に学校施設を利用できるよう整備し、より充実した学校環境の形成を目指す。
・南武庫之荘中（スロープ設置） | (4,500) |
| (71) | 特別支援学級教室整備事業費 | 11,000 |
| | 特別支援学級運用に際して、良好な学習環境を確保し、特別支援教育の充実を図るため、特別支援学級教室を整備する。
・園田中 | (0) |
| (72) | 各種施設整備事業費 | 21,871 |
| | 施設設備における経年劣化その他の実態に応じて各種の整備を実施する。
・屋上防水改修（日新）、受水槽改修（常陽）、消火配管改修（南武庫之荘） | (57,616) |
| (73) | 学校適正規模・適正配置推進事業費 | 1,000 |
| | 児童生徒数の減少により小規模化が進む小・中学校において、教育上適切な児童生徒集団を確保し、良好な学習環境の創出を図るため、小・中学校の適正規模・適正配置を推進する。
・旧若草中学校アスベスト調査 | (2,120,060) |

【款：教育費 項：高等学校費 目：高等学校総務費】

- | | | |
|------|------------------------|----------|
| (74) | 職員旅費 | 17,289 |
| | 職員の出張旅費及び嘱託員、時間講師の費用弁償 | (16,416) |

【款：教育費 項：高等学校費 目：全日制高等学校管理費】

- | | | |
|------|--------------------------------------|----------|
| (75) | 教材費 | 46,925 |
| | 学校教育に係る教科用消耗器材、教材教具備品等を整備し、教育の振興を図る。 | (47,485) |

- (76) **情報教育推進事業費** 38,325
 学習用コンピュータ等を整備し、学習指導要領に示された情報教育を推進する。
 (48,741)

- (77) **尼崎高等学校第2グラウンド送迎バス委託等事業費** 19,633
 尼崎高等学校の第2グラウンドでの授業及びクラブ活動が円滑に運営できるよう送迎バス業務を委託するなど、良好な教育環境の確保を図る。
 (19,962)

- (78) **施設維持管理事業費** 160,767
 ① 施設数 2校 (162,799)
 ② 竣工年 昭和41年～平成22年
 ③ 管 理 直営管理



《尼崎双星高等学校》

【款：教育費 項：高等学校費 目：定時制高等学校管理費】

- (79) **教材費** 15,904
 学校教育に係る教科用消耗器材、教材教具備品等を整備し、教育の振興を図る。
 (16,142)

- (80) **情報教育推進事業費** 5,834
 学習用コンピュータ等を整備し、学習指導要領に示された情報教育を推進する。
 (5,834)

- (81) **施設維持管理事業費** 22,636
 ① 施設数 1校 (20,856)
 ② 竣工年 昭和10年～平成26年（北城内47-1）
 ③ 管 理 直営管理



《琴ノ浦高等学校》

【款：教育費 項：高等学校費 目：学校建設費】

- (82) **各種施設整備事業費** 7,079
 施設設備における経年劣化その他の実態に応じて各種の整備を実施する。
 (7,079)

- (83) **市立全日制高等学校用地取得事業費** 248,353
 尼崎双星高等学校敷地（旧北配水場跡地）を水道局から購入する。
 (249,551)

- (84) **公共用地先行取得事業費会計繰出金** 24,920
 尼崎市土地開発公社が取得した、園田南小学校用地の買戻しに際し、起債した土地取得事業債の元金及び利子分を公共用地先行取得事業費に繰り出す。
 (25,374)

【款：教育費 項：幼稚園費 目：幼稚園費】

- (85) **教材費** 18,327
 幼稚園教育に係る教材教具用の消耗器材、備品等を整備し、教育の振興を図る。
 (22,025)

(86)	施設整備事業費 施設設備における経年劣化その他の実態に応じて整備を実施する。 ・園舎増築（園和北）	80,900 (9,331)
(87)	市立幼稚園一時預かり事業費 市立幼稚園全園で、教育課程に係る教育時間終了後、保護者から希望がある園児の一時預かりを行う。	115 (150)
(88)	市立幼稚園通園対策事業費 通園距離が 1.2km を超える家庭のうち、徒歩や自転車での通園が困難な場合で、公共交通機関の利用を希望する家庭に対し、園児とその保護者等の運賃など通園に係る経費の一部を補助する。	297 (357)
(89)	施設維持管理事業費 ① 施設数 10 園 ② 竣工年 昭和 42 年～昭和 58 年 ③ 管 理 直営管理	45,301 (39,522)
		
《竹谷幼稚園》		
【款：教育費 項：特別支援学校費 目：特別支援学校費】		
(90)	教材費 学校教育に係る教科用消耗器材、教材教具備品等を整備し、教育の振興を図る。	8,783 (9,077)
(91)	情報教育推進事業費 学習用コンピュータ等を整備し、学習指導要領に示された情報教育を推進する。	1,323 (1,331)
(92)	スクールバス運転業務委託等事業費 運転業務の効率化及び児童生徒に対する送迎体制の充実を図るため、スクールバスの運転業務等を民間業者に委託する。また、登下校及び学校教育活動中において医療行為が必要な児童生徒の安全を確保するために、民間機関に委託して看護師を派遣する。	56,419 (53,779)
(93)	特別支援学校給食室整備事業費 衛生管理の徹底を図り、より安全・安心な学校給食を提供するため、給食室をドライ方式が可能な施設に整備を行う。また、児童の心身の健康の確保等を目的とする「食育基本法」の主旨に従い、給食内容の充実を図るため、新たな給食調理備品の導入を行う。	15,500 (0)
(94)	給食用備品購入事業費 学校給食を円滑に実施するため、給食用備品等を購入する。	300 (300)

- (95) **尼崎養護学校移転事業費** 1, 448, 000
 尼崎養護学校に通学する児童生徒の通学面の負担軽減と、安全かつ良好な教育環境の確保を図るとともに、地域の学校等との交流や連携を推進し、特別支援教育のセンター的機能の充実を図るため、市内移転及び開校に向けて取り組みを進める。 (0)

- (96) **施設維持管理事業費** 19, 906
 尼崎養護学校 (13, 933)
 ① 竣工年 昭和 35 年 (西宮市田近野町 10-45)
 ② 構造等 鉄筋コンクリート造 2 階建てほか
 ③ 管 理 直営管理



【款：教育費 項：社会教育費 目：社会教育総務費】

- (97) **尼崎学びのサポート事業費** 386
 地域を自主的に支える人材の育成など、社会教育が担う役割が大きくなっていること、また学習機会や環境も多様化していることを踏まえ、生涯学習に関する効果的な情報発信として生涯学習情報誌の発行やインターネットの活用により、市民への学習支援機能の推進を図る。 (423)
 また、社会教育施設をはじめとする生涯学習関連施設と連携し、市民の自発的な幅広い学習を支援する。



- (98) **親子ボランティア体験学習事業費** 49
 親子がともに学習し、その知識を活用したボランティア活動を行うことで、社会貢献活動への参加意識を醸成するなど、学習の成果を活かした人づくり・しくみづくりを推進する取組として、親子で手話や聴覚に障害のある方とのコミュニケーションについて学ぶ他、特別養護老人ホームでゲームや歌等を通じて高齢者と交流する。 (29)



- (99) **あまらぶ歴史体験学習事業費** 48
 尼崎の歴史等に対する関心を高め、郷土愛を醸成するため、小学校 3 年生以上の児童を対象として、夏休みに市内の社会教育施設等をめぐるバスツアーを実施する。また、小学生の親子を対象に社会教育施設等での体験学習を行う。 (46)



- (100) **学社連携推進事業費** 5,992
(2,810)
- 学習の成果を地域社会に活かすことのできる人づくり・しくみづくりを推進するため、地域の方々の活動や学習を支援するとともに、その成果を子どもたち・地域へ還元する機会の創出を図る。
- ①地域と学校の連携・協働活動事業
②学校図書ボランティア育成事業
③特別支援ボランティア養成事業
- 拡充 地域の豊かな社会資源を活用し、子どもたちが地域社会の中で様々な体験ができるよう、また、学校の求めと地域力をマッチングし、より効果的な支援が行われるよう調整するコーディネーターを実施校に配置する。
- No. 33 平成 30 年度は、配置校数をさらに拡大するとともに、地域振興体制の再構築の取組とも連動して事業を進める。
- 
- (101) **文化財保護啓発事業費** 5,602
(4,628)
- 遺跡の発掘調査を実施するとともに、遺跡から出土した土器等を学習教材として活用した出張授業や、出土資料の整理作業を学芸員と協働で行うボランティアの養成等を行うことにより、文化財の保護・啓発に努める。
- ・市内遺跡発掘調査事業等
- (102) **歴史遺産を活かしたまちの魅力再発見事業費** 141
(141)
- 戦国時代の城館の土塁が現存する富松城跡の保存・活用を市民との協働で進めるとともに、地域学習の素材として積極的に活用していくための取組を進め、歴史遺産の保存・活用に向けた市民の気運を盛り上げていく。
- (103) **文化財収蔵庫企画展事業費** 896
(747)
- 文化財収蔵庫企画展示室等を会場に、歴博・文化財担当が所蔵する資料を活用した企画展を開催する。
- (104) **歴史資料保存公開事業費** 5,370
(5,380)
- 収集・保管している歴史資料を地域資産として保存し、展示会で公開するとともに、市民との協働による体験学習活動等を実施する。
- ・歴史資料公開活用事業等
- 
- (105) **成人教育事業費** 74
(83)
- ユネスコ活動事業を振興するとともに、市民に平和都市宣言の趣旨を啓発したり、社会教育施設等で実施される平和教育事業の情報を発信し、平和について考える機運を高める。
- 
- (106) **人権啓発活動事業費** 3,468
(3,577)
- 基本的人権が尊重される地域社会の形成に向け、人権啓発資料の作成を行うとともに、学習会や講演会を実施し、市民意識の高揚を図る。
- ①市民啓発活動事業
②人権教育小集団学習事業等
- 

- (107) **人権啓発リーダー育成事業費** 1,347
(1,311)
人権学習グループなどが実施する人権学習会等で助言するリーダーを育成することにより、市民の学習の促進と充実を図る。
①人権啓発オピニオンリーダー設置事業
②人権啓発推進リーダー設置事業等
- (108) **城内まちづくり整備事業費** 26,321
(33,417)
寺町とともに歴史文化ゾーンを構成する城内地区に残された歴史・文化資源を活かすことで都市の魅力向上と交流人口の増加をめざすとともに、歴史文化という新たな都市のイメージを付加することで、シビックプライドの醸成につなげていく。
30年度事業
歴史館機能の整備に係る工事等（文化財収蔵庫部分）
債務負担行為（30年度提出分）金額 1,035,584
- (109) **文化財収蔵庫維持管理事業費** 5,931
(5,871)
① 竣工年 昭和13年（南城内10-2）
② 構造等 鉄筋コンクリート3階建て、
延べ床面積 5,752㎡（本館 5,500㎡、
産業・民俗資料室 252㎡）、
敷地面積 8,663.15㎡
③ 管 理 直営管理
- (110) **P T A連合会等補助金** 340
(346)
社会教育関係団体に対し、助成を行い、団体活動の運営強化を図る。
（補助団体）尼崎市P T A連合会、尼崎市連合婦人会
- (111) **職員旅費** 5,190
(5,129)
職員の出張旅費及び嘱託員の費用弁償
- 【款：教育費 項：社会教育費 目：公民館費】
- (112) **人権・平和教育推進事業費** 633
(262)
市民一人ひとりの人権が尊重される差別のない社会の実現に向けて、人権推進講座を公民館で実施するほか、地域にも出向き実施する。平和を求める市民意識を人権の視点から醸成するために講演会・パネル展示等を行う。
- (113) **家庭・地域教育推進事業費** 1,652
(1,628)
①家庭教育を支援する講座や、世代を超えた交流の場の提供等により、家庭を支える地域づくりを進める講座を公民館で実施するほか、地域にも出向き実施することにより、家庭や地域の教育力の向上を図る。
②立花地区の子育て支援の環境づくりと地域力の向上を目指すため、立花地区で子育てに取り組む団体の代表者による「サミット」を立花公民館で開催し、各団体が抱える課題などについて自由に意見交換を行い、相互協力での解決に向けた取組を行う。



- (114) **市民参加・交流・連携推進事業費** 388
(214)
①市民参加による講座企画委員会等において、講座を企画・立案し実施することにより、市民の主体的な学習要求に応え、地域の活性化を図る。
②障害者と健常者が教養・生活文化・レクリエーション等で交流を図ることにより、障害者の社会参加を促進し、健常者との相互理解を深める。
- (115) **生涯学習推進事業費** 2,915
(2,771)
①市民の多様化する学習要求に応えるため、「学ぶ、役立つ、楽しむ」を基本に多様な講座・事業を公民館で実施するほか、地域にも出向き実施する。
②日本語の学習を通じて外国人が地域住民として支障なく社会生活を営み、地域社会へ参加できる環境を整える。
③国際科学技術コンテストであるロボカップジュニアへの参加を目指し、尼崎双星高等学校及び尼崎商工会議所等と連携しながら、児童生徒を対象としたサッカーロボットプログラム講座を実施する。
④誰もが気軽に学べる学習の機会を提供するとともに、学びを個人の能力向上に留めず、地域に循環できるよう、学びの楽しさを体感し、その成果を将来的に市民や地域に還元することを目指した講座を実施する。
- (116) **社会教育・地域力創生事業費** 1,661
(2,378)
①地域社会で生活していくうえで生じる様々な課題や、現代社会の問題などに焦点を当てた講座を公民館で実施するほか、地域にも出向き実施する。
②小学校高学年等を対象に、地域の職業人による講義を実施し、児童・生徒が将来の希望や職業など自分らしい生き方について考える機会を提供するとともに、学習意欲の向上を図り、併せて地域の職業人に地域貢献の機会を提供する。
- (117) **尼崎学びのサポート事業費** 79
(81)
地域を自主的に支える人材の育成など、社会教育が担う役割が大きくなっていること、また学習の機会や環境も多様化していることを踏まえ、市民への生涯学習に関する効果的な情報発信や相談窓口の充実などにより学習支援機能を推進する。
- (118) **施設整備事業費** 155,900
(55,272)
①安全で良好な学習環境を確保するため、施設整備等を行う。
・大庄公民館（耐震診断）
・武庫公民館（学習室4・5空調機系統更新工事）
・園田公民館（外壁改修工事）
②旧公民館分館の建物解体
・旧大庄公民館稲葉荘分館
・旧立花公民館宮前分館
・旧園田公民館小園分館
③中央公民館解体工事設計委託
- (119) **旧梅香小学校敷地複合施設整備事業費** 561,207
(213,047)
生涯学習の推進を通して、市民の出あい、学びあい、支えあい、つなぎあいを育み、活発で元気な地域づくりを図る拠点として、旧梅香小学校敷地に中央公民館と多目的ホール等の複合施設を整備する。
（平成31年度供用開始予定）

(120)	施設維持管理事業費 公民館 ① 施設数 中央 1、地区館 5 ② 竣工年 昭和 12 年～平成 10 年 ③ 管 理 直営管理		106, 787 (106, 508)
		《中央公民館》	
(121)	地域学習館関係事業費 公民館分館廃止に伴い、地域団体等が建物を引き継ぎ、運営する地域学習館の維持管理を行う。		1, 887 (4, 678)
【款：教育費 項：社会教育費 目：図書館費】			
(122)	図書館行事事業費 市民の読書意欲の向上や子どもたちの読書への動機づけを図るために、各種行事を実施する。 ①絵本読み聞かせ講座（6 回実施予定） ②出張講座（10 幼稚園対象） ③おはなしボランティア養成講座（6 回実施予定） ④平和教育推進事業及び読書週間での展示 ⑤成人のための読書推進特別講座（3 回実施予定）		324 (355)
(123)	としょかん英語学習応援事業費 市内にある大学の協力を得ながら、英語の絵本の読み聞かせなどといった子どもたちに楽しく英語に接してもらう機会の提供を図ることを通して、ボランティア活動ができる機会の充実と学習の成果を地域づくりに活かす仕組みづくりの推進を図る。		112 (112)
(124)	障害者等サービス事業費 視覚障害者等に対して、対面朗読の実施や、「点字図書」及び「録音図書」等の郵送貸出しを行う。		150 (150)
(125)	図書等購入事業費 図書館運営のために必要な図書及び AV 資料並びに逐次刊行物を購入する。		32, 770 (32, 770)
(126)	図書館サービス網関係事業費 市民の学習活動を支援するため、中央図書館・北図書館・地区公民館等計 10 施設を結ぶ図書情報オンラインシステムにより、市内での自由な図書の貸出・返却及びインターネットを利用した蔵書検索等を可能にする。 公民館の図書室について、新着図書の配架増及び図書館司書の巡回による書架整理の充実により、利用者の利便性の向上を図るとともに、貸出冊数の増加につなげる。		21, 857 (22, 012)
(127)	資料整理事業費 資料保存のため、市報・新聞の阪神版等の製本及び図書館資料の補修・補強などを行い、図書館サービスの向上に資する。		569 (773)

(128) 北図書館指定管理者管理運営事業費 北図書館	96,796 (96,596)
① 竣工年 昭和 54 年（南武庫之荘 3 丁目 21-21） ② 構造等 鉄筋コンクリート造地下 1 階地上 3 階建て、 延べ床面積 2,477.49 m ² 、敷地面積 1,569.62 m ² ③ 管 理 指定管理（平成 28～32 年度・（株）図書館流 通センター）	
(129) 施設維持管理事業費 開館日数を増加することにより、利用者の利便性の向上を図るとともに、貸出冊数の増加につなげる。	72,943 (73,580)
① 学校休業期間の館内整理日の廃止による開館日数の増加 ② 特別整理期間の短縮による開館日数の増加 中央図書館 ① 竣工年 平成 2 年（北城内 27） ② 構造等 鉄骨鉄筋コンクリート造地下 1 階地上 3 階建て、 延べ床面積 4,728.40 m ² 、敷地面積 2,878.28 m ² ③ 管 理 直営管理	
【款：教育費 項：社会教育費 目：資料館費】	
(130) 特別展事業費 田能遺跡にみられる弥生文化と他地域との関連・波及状況を探り、文化財及び郷土文化に対する市民の関心を高める。	674 (674)
(131) 古代のくらし体験学習会事業費 古代の生活を体験する事業を展開することにより、市民の歴史学習に役立てるとともに、文化財に対する関心を高める。	100 (100)
(132) 田能遺跡サポーター養成事業費 田能遺跡サポーターを養成し、復元住居の修復及び事業のサポートを行うなど協働の取組を推進するため、田能遺跡及び田能資料館について学ぶ「講座」や、火おこし、古代米づくり、茅葺き替え等を行う「実技研修」を実施する。	450 (485)
(133) 施設維持管理事業費 田能資料館 ① 竣工年 昭和 45 年（田能 6 丁目 5-1） ② 構造等 収蔵庫：鉄骨造 1 階建て、復元住居：木造茅葺き、延べ床面積 459 m ² （収蔵庫：371 m ² 、復元住居：88 m ² ）、敷地面積 5,219.73 m ² ③ 管 理 直営管理	3,229 (3,149)
	

【款：教育費 項：保健体育費 目：学校保健体育費】

- (134) **学校保健関係事業費** 1,237
(1,397)
健康診断の結果を記載した「健康の記録」の配付や医師等による講演会などの専門医活動を充実するとともに学校保健に関する調査研究委託を行い、児童生徒の健康の保持増進を図る。
- (135) **児童生徒幼児健康診断事業費** 45,861
(43,811)
疾病の早期発見と予防に努め、学校教育活動中の安全・安心をより確保するため、定期健康診断や心疾患対策、腎疾患対策、結核対策、脊柱側弯症対策、小児肥満対策等の検診を実施し、児童生徒等の健康づくりを推進する。
- (136) **小学校給食関係事業費** 7,619
(5,796)
調理師、栄養教諭等の給食従事者の健康管理（検便）及び衛生管理等を図る。
- (137) **給食調理業務委託関係事業費** 861,975
(825,546)
改善 給食室の整備を行い、給食内容の充実を図る。併せて調理師の退職動向等も勘案し、民間事業者への委託を行う。なお、平成30年度は新たに1校（わかば西小）の委託を行う。
《給食調理業務新規委託校の推移》
- | 年度 | H20～H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | 計 |
|------|---------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 委託校数 | 30校 | 1校 | 2校 | - | 1校 | 34校 |
- 債務負担行為（30年度提出分）金額 161,000
- (138) **中学校弁当推進事業費** 25,482
(27,829)
家庭からの弁当を持参しない日に、菓子パン等で昼食を済ませている子どもたちの昼食改善及び子育て支援の観点から、中学校給食実施までの間、廉価で、ごはんを主食とし、栄養価があってバランスの取れた弁当を全中学校で提供する。
- (139) **中学校給食準備事業費** 59,000
(4,300)
拡充 尼崎市中学校給食基本計画に基づき、給食センター方式による中学校給食の実施に向けた取組みを進める。
No.6 平成30年度は、建設候補地の敷地測量調査や給食センターの整備・運営に係る事業手法を選定するための調査等を実施する。
- (140) **定時制高等学校等給食事業費** 11,357
(11,431)
定時制高等学校等に在籍する生徒の健康保持を図るため、給食を実施する。
- (141) **食育フェア開催事業費** 276
(282)
食育を自らの問題として取り組み、市民が生涯にわたり健全な心身を培い、豊かな人間性を育むことができる社会の実現を目指し、食育推進基本計画に基づき、食育の推進を図るため、「食育フェア」を開催する。
- (142) **学校安全関係事業費** 71,782
(71,595)
小・中・特別支援学校に設置したカメラ付きインターホンと遠隔操作式施錠装置の活用と併せて、小・特別支援学校に安全管理員を配置し、児童生徒の安全確保を図る。

(143) **学校体育関係事業費**

小・中・高等学校の児童生徒の体力、運動技能の向上を図るとともに、教員の指導力を高め、学校体育の振興を図る。



1,845
(1,537)

(144) **学校環境衛生管理関係事業費**

健康で快適な学習環境を維持するため、各種の業務委託を行う。

89,161
(77,675)

(145) **準要保護児童給食費等扶助費**

経済的な理由により、就学が困難と認められた児童等の保護者に対して、学校給食費等を扶助することによって、義務教育の円滑な実施に資する。

166,683
(174,470)

《準要保護児童給食費扶助の推移》

(単位:人・千円)

	H26 決算	H27 決算	H28 決算	H29 当初	H29 決見	H30 当初
人 数	4,333	4,223	4,079	4,210	3,948	3,898
扶助額	170,248	164,981	160,175	165,560	159,297	158,649

《要保護及び準要保護児童生徒学校病医療費扶助の推移》 (単位:人・千円)

	H26 決算	H27 決算	H28 決算	H29 当初	H29 決見	H30 当初
要保護人数	62	56	42	60	60	37
準要保護人数	2,185	2,356	2,158	2,308	2,308	2,233
扶助額	8,423	8,593	7,634	8,910	8,910	8,034

(146) **学校災害見舞金**

学校の管理下において発生した災害に対して日本スポーツ振興センター災害共済給付制度による見舞金等の範囲外のものについて見舞金を給付する。

360
(390)

(147) **日本スポーツ振興センター共済掛金負担金**

学校園の管理下において発生した災害に対する共済掛金を負担する。

32,662
(33,160)

【款:教育費 項:保健体育費 目:社会体育費】

(148) **「スポーツのまち尼崎」促進事業費**

スポーツの全国大会等を誘致することにより、市民のスポーツへの参加意識の高揚と競技力の向上を促進し、「スポーツのまち尼崎」をアピールすることでイメージアップを図る。



9,869
(9,588)

(149) **ふれあいスポーツ推進事業費**

記念公園総合体育館ヘルスエリアに体格に合わせて調節のできるトレーニングマシン、車椅子利用者も利用できるトレーニングマシン等を設置し、トレーニングの実技指導に加え、健康・スポーツに関する講習会を開催することにより、市民の体力向上や健康の保持増進を図る。

35,288
(35,466)

(150) **生涯スポーツ・レクリエーション事業費**

スポーツやレクリエーション活動に親しむ機会と場を提供し、健康づくりやコミュニティづくりへの関心を高め、スポーツ・レクリエーション活動の普及、振興を図る。

- ①生涯スポーツサービスシステム事業
- ②がんばりカード（1日1回運動）事業



566
(623)

(151) **市民スポーツ振興事業費**

市民スポーツの振興を図るため、リーダー養成や全国大会等に出場する市民に激励金を支給するほか、優秀な成績を収めた選手や功績のあった指導者を顕彰する。

- ①スポーツ振興激励金事業
- ②スポーツ顕彰事業等



3,056
(3,132)

(152) **スポーツ大会事業費**

市民のスポーツ振興と健康の保持・増進を図るため、各種の大会を開催する。

- ①市民スポーツ祭事業
- ②マスターズ選手権大会事業等



10,636
(10,142)

(153) **学校開放事業費**

小・中学校のグラウンド、体育館及び中学校の柔剣道場を市民に開放し、市民スポーツや地域スポーツ活動の振興を図る。なお、事業運営の地域への移行について、モデル校による試行を実施する。

《学校開放事業利用件数の推移》

	H24	H25	H26	H27	H28
小学校 41校	23,794件 (2,368件)	22,638件 (2,431件)	23,773件 (2,529件)	23,138件 (2,386件)	24,970件 (2,560件)
中学校 17校	2,859件	2,673件	2,629件	3,432件	3,194件
合計	26,653件	25,311件	26,402件	26,570件	28,164件

※（ ）内は運営委員会校の内数

75,176
(73,616)

(154) **学校プール開放事業費**

子どもたちが自由に水に親しめる場を確保するとともに夏休み期間中の充実した生活といった観点から、夏休み期間中の一定の時期に市立小学校のプールを開放し、子どもたちの健康増進と健全育成を図る。



4,239
(5,085)

《平成29年度学校プール開放事業参加人数》

(単位:人)

学校名	難波小	杭瀬小	大島小	浜田小	園田小	上坂部小	合計
人数	567	1,264	699	201	646	482	3,859

※付添の保護者を除く。（平成29年7月30日～8月10日）

(155)	<u>地区体育館等指定管理者管理運営事業費</u> ① 施設数 地区体育館 6、屋内プール 1 ② 竣工年 昭和 51 年～平成 6 年 ③ 管 理 指定管理（平成 29～33 年度・ （公財）尼崎市スポーツ振興事業団）		255, 817 (269, 207)
		《サンシビック尼崎》	
(156)	<u>指定管理関係経費</u> 屋内プール・地区体育館（立花・園田体育館を除く）火災保険料等		344 (343)
(157)	<u>地区体育館等施設運営事業費</u> 立花・園田体育館維持管理経費		15, 697 (16, 904)
(158)	<u>地区体育館等整備事業費</u> 公共施設の適正な維持管理と利用者の安全確保のため、施設整備等を行う。 ① 立花体育館 吊天井撤去工事 ② 園田体育館 外壁改修工事		38, 700 (36, 290)
(159)	<u>体育協会等補助金</u> 尼崎市体育協会及び尼崎市レクリエーション協会の活動を助成することにより、市民の健全な心身の発達と明るい豊かな健康づくりを図る。		1, 655 (1, 655)